

オヤノコト・エキスポ2011

# 保険会社3社が出展

2万4000人近くが来場



7月16、17日の2日、東京国際フォーラム（東京都千代田区）で開

催された「オヤノコト・エキスポ20

11」には、このイベントは、高齢の親を持つ世代向けに情報提供などを行う「オヤノコトネット（東京都中央区、大澤尚宏社長）が主催したもの。介護や葬祭、食品、セキュリティ関連の企業約70社が出展した。

アンケート回答などの対応に追われていた。あいおいニッセイ同和損保のブースでは、同社商品ブランド「TOUGH（タフ）」のPRや、現在開発を進めているタプレット型端末を用いた商品説明ツールの体験、介護・老後に関する相談などを実施。プルデンシャル生命では、東京第三支社の社員によるライフプラン相談やコンサルティン

グ、ベル少額短期保険では漫画やボードを用いた主力商品「葬儀保険」の風」のPRをそれぞれ行っていた。

「11」には、保険業界からあいおいニッセイ同和損保、プルデンシャル生命、ベル少額短期保険の3社がブースを出展した。当日は、中高年を中心に2日間

で2万4000人近くが来場し、盛り上がりを見せた。

「11」のPRや、現在開発を進めているタプレット型端末を用いた商品説明ツールの体験、介護・老後に関する相談などを実施。プルデンシャル生命では、東京第三支社の社員によるライフプラン相談やコンサルティン

グ、ベル少額短期保険では漫画やボードを用いた主力商品「葬儀保険」の風」のPRをそれぞれ行っていた。

は漫画やボードを用いた主力商品「葬儀保険」の風」のPRをそれぞれ行っていた。